

高知県の経済概況

作成日
R7.6.17
統計分析課

作成時点で公表されている県内経済に関係の深い指標を使い、下記6分野別に経済概況を取りまとめました。

<分野別の動向>

項目	動向 ※特に断りのない限り、指標の増減は対前年同月比を指す
消費	・百貨店・スーパー販売額は、6ヵ月連続のプラスとなった。 ・自動車販売は、3ヵ月連続のプラスとなった。 ・観光施設入込客数は、13ヵ月連続のマイナスとなった。
投資	・住宅投資は、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。 ・建築投資(住宅及び公務を除く)は、2ヵ月連続のプラスとなった。 ・公共投資は、3ヵ月ぶりのマイナスとなった。
生産	・製造業の生産は、2ヵ月ぶりの前月比マイナスとなった。
雇用・所得	・有効求人数(原数値)は、23ヵ月連続のマイナスとなった。 ・有効求人倍率(季調値)は、1.12倍と前月比下降となった。 ・雇用保険受給者は、7ヵ月連続のマイナスとなった。 ・現金給与総額指数は、22ヵ月連続のプラスとなった。 ・所定外労働時間指数は、9ヵ月連続のプラスとなった。 ・常用雇用指数は、8ヵ月連続のプラスとなった。
物価	・総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合ともにプラスとなった。
金融・倒産	・国内銀行の県内貸出残高は、前年同月比マイナスとなった。 ・貸出約定平均金利は、前月差下降となった。 ・企業倒産は、前月比で件数は同数、負債総額は減少となった。